

和木町立和木小学校（山口県玖珂郡和木町）



First writing of the year in 和木町（日米交流事業）

## 目次

- 2 日米交流事業「First Writing of the year in 和木町」
- 3 日米交流事業「IWAKUNI日米交流合同コンサート」
- 4 国家安全保障戦略、国家防衛戦略及び防衛力整備計画の概要
- 5 小型無人機等飛行禁止法に基づく対象防衛施設の指定について
- 7 中国四国防衛局 防衛補佐官による職員勉強会
- 8 高規格救急自動車更新（山口県岩国市）  
北島町立北島南幼稚園増築完成（徳島県北島町）
- 9 海上自衛隊 油船建造 起工式
- 10 海上自衛隊 呉地方総監部幕僚長 挨拶  
海上自衛隊 第1術科学校長 挨拶
- 11 海上自衛隊 練習艦隊司令官 挨拶  
海上自衛隊 第4護衛隊群司令 挨拶
- 12 海上自衛隊 幹部候補生学校長 挨拶  
第56期一般幹部候補生課程（部内課程）卒業式（幹部候補生学校）
- 13 中国四国防衛局 津山防衛事務所の紹介・職員日記
- 14 日米報道担当者の座談会
- 15 令和4年度 中国四国防衛局の紹介
- 16 中国四国防衛局のTwitter開設



詳しくは防衛省ホームページ  
(QRコード)で御覧頂けます。

防衛省職員  
採用情報 ⇒





## 日米交流事業「First Writing of the year in 和木町」(山口県和木町)

令和5年1月7日、山口県玖珂郡和木町に所在する和木町立和木小学校において、中国四国防衛局主催による日米交流事業「First Writing of the year in 和木町」を和木町及び米海兵隊岩国航空基地共催により開催しました。新型コロナウイルス感染症の影響により対面では3年ぶりの実施となりました。



書き初め



当日は、米本和木町長、ラスノック米海兵隊岩国航空基地司令官をお迎えし、和木町内の児童たちと米海兵隊岩国航空基地ガールスカウトの子供たち約40名が参加しました。

書き初め会は広島県立大竹高等学校の書道部の皆さんによる書道パフォーマンスから始まり、完成した大書には大きな拍手が上がりました。その後、高校生が日米の子供たちに書道を教える場面も見られるなど、参加者は日本の伝統行事である「書き初め」を楽しみました。

イベントの後半では、日米の子供たちが一緒に、羽根つき、凧あげやけん玉などの日本の伝統的な正月遊びを楽しんでいました。



正月遊びの様子

今後とも地域の皆様の協力を得て、在日米軍との相互理解を深めるための交流施策を実施してまいります。





## 日米交流事業「IWAKUNI日米交流合同コンサート」(山口県岩国市)

令和5年2月4日、山口県岩国市に所在する岩国市民文化会館において、中国四国防衛局主催による日米交流事業「IWAKUNI日米交流合同コンサート」を岩国市、岩国市教育委員会及び米海兵隊岩国航空基地共催により開催しました。新型コロナウイルス感染症の影響により対面では3年ぶりの実施となりました。



日米合同合奏



日米合同合唱

当日は、福田岩国市長、ラスノック米海兵隊岩国航空基地司令官をお迎えし、岩国市立川下中学校、大竹市立大竹中学校、周防大島町立安下庄小学校、和木町立和木こども園、M.C.ペリー・ハイスクール及びイワクニ・ミドルスクールの児童生徒、園児たち約240名が参加しました。



各校がそれぞれこの日のために一生懸命練習してきた合唱や演奏を披露したのち、日米合同で「イツ・ア・スモールワールド」を合唱し、また「上を向いて歩こう」を合奏しました。

日米合わせて約550名の方々が来場され、日米の子供たちの素晴らしい演奏に惜しみない拍手を送っていました。



和木こども園によるパフォーマンス



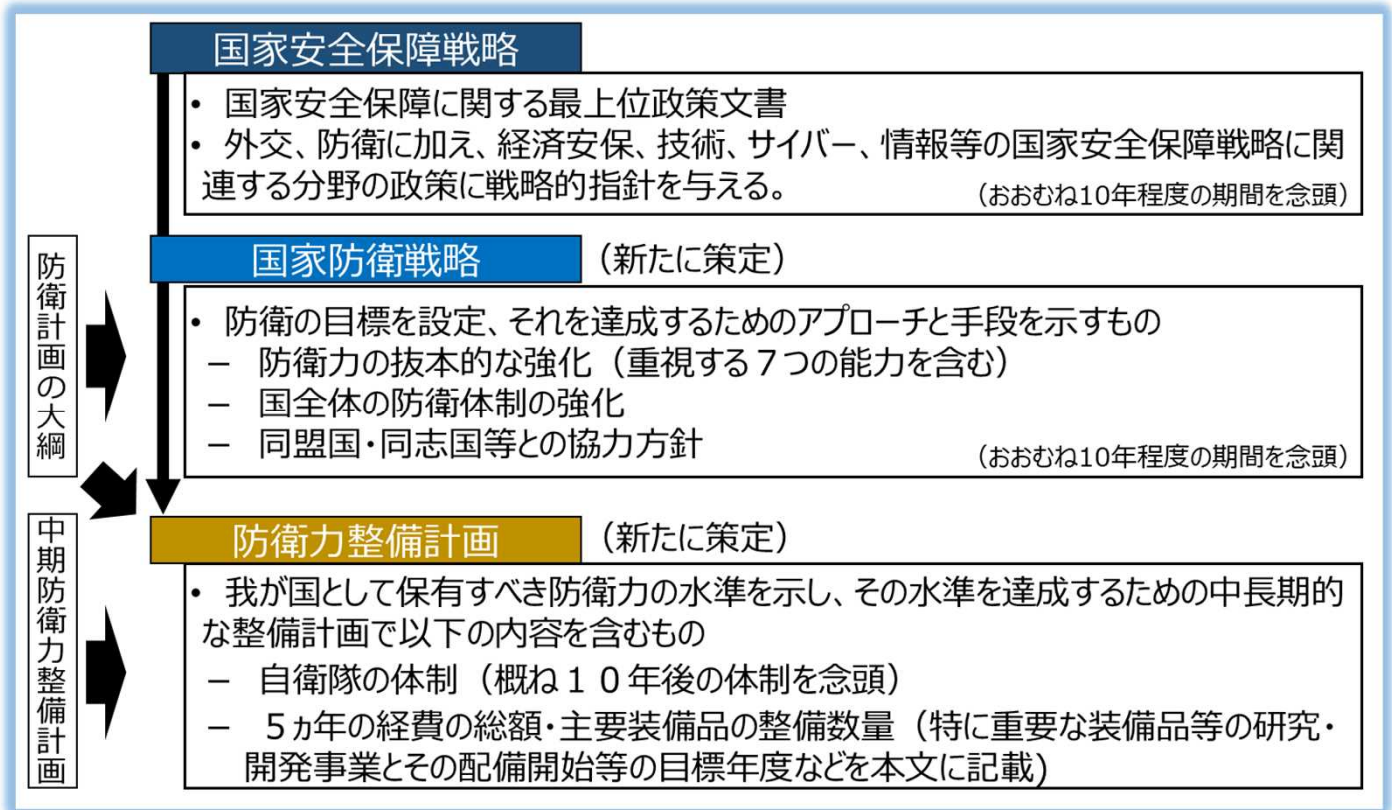
会場(岩国市民文化会館)



# 国家安全保障戦略、国家防衛戦略及び防衛力整備計画の概要

我が国の国家安全保障にかかる主要な文書として、これまで国家安全保障戦略、防衛計画の大綱及び中期防衛力整備計画がありました。令和4年12月16日、これらに代わるものとして、新たな国家安全保障戦略、国家防衛戦略及び防衛力整備計画が閣議決定されました。

それらの概要は次のとおりです。



当局においては、地域の皆様に防衛政策についての御理解を深めて頂く一助となるよう、これらの新たな3文書について、関係自治体に対し、説明を行ったところです。



藤本 周防大島町長への説明  
(2月14日)



伊原木 岡山県知事への説明  
(2月15日)



福田 岩国市長への説明  
(2月24日)

詳しくは防衛省ホームページでご覧いただけます。

<https://www.mod.go.jp/j/policy/agenda/guideline/index.html>



(防衛省・自衛隊)





# 小型無人機等飛行禁止法に基づく対象防衛施設の指定について

防衛省は、重要施設の周辺地域の上空における小型無人機等の飛行の禁止に関する法律（平成28年法律第9号）に基づき、対象防衛関係施設について順次指定を行ってきており、令和4年12月26日に在日米軍施設・区域15施設を、また、令和5年1月20日に自衛隊施設58施設を新たに指定する旨告示しました。

このうち、当局管内においては、在日米軍施設・区域5施設、自衛隊施設10施設が新たに指定されました。

- (米軍5施設) 秋月弾薬庫、川上弾薬庫、広弾薬庫、祖生通信所、灰ヶ峰通信施設
- (陸自2施設) 日本原駐屯地、松山駐屯地
- (海自8施設) 呉地方総監部からす小島係留所、呉地方総監部係船堀地区、呉教育隊、呉警備隊、呉港務部第三区、下関基地隊、第一術科学校、第一術科学校大原訓練場

対象防衛関係施設及びその周辺の地域の上空における小型無人機等（ドローン等）の飛行は原則禁止であり、飛行を行おうとする場合には施設管理者の同意を得る等所定の手続きが必要です。







# 小型無人機等飛行禁止法に基づく対象防衛施設の指定について

### 陸上自衛隊松山駐屯地



施設管理者：松山駐屯地司令  
問い合わせ先：089-975-0911

### 海上自衛隊呉地方総監部 からす小島係留所



施設管理者：呉地方総監  
問い合わせ先：0823-22-5511

### 海上自衛隊呉地方総監部 係船堀地区



施設管理者：呉地方総監  
問い合わせ先：0823-22-5511

### 海上自衛隊呉教育隊



施設管理者：呉地方総監  
問い合わせ先：0823-22-5511

### 海上自衛隊呉警備隊



施設管理者：呉地方総監  
問い合わせ先：0823-22-5511

### 海上自衛隊呉港務部第三区



施設管理者：呉地方総監  
問い合わせ先：0823-22-5511

### 海上自衛隊下関基地隊



施設管理者：下関基地隊司令  
問い合わせ先：083-286-2323

### 海上自衛隊第一術科学校



施設管理者：第一術科学校長  
問い合わせ先：0823-42-1211

### 海上自衛隊第一術科学校 大原訓練場



施設管理者：第一術科学校長  
問い合わせ先：0823-42-1211

対象施設の区域	
対象施設周辺地域	





# 小型無人機等飛行禁止法に基づく対象防衛施設の指定について

## ドローンの規制についてのお知らせ

小型無人機等飛行禁止法により指定されている  
**自衛隊施設/米軍施設その周辺地域** (周囲約300m)  
の上空における**ドローン**等の飛行は、  
原則として**禁止**されています。

これに違反した場合、次のような措置/罰則もあります。  
●警察官等による安全確保措置  
●最大懲役1年/罰金50万円

## Drone Regulation Notice

Drone flights are prohibited over and within approx. 300-meter radius of the designated **Self-Defense Forces /U.S. Forces facilities** under the Act on Prohibition of Flight of sUAS(Drones).

If a person illegally flies drones, police officers, etc. may take necessary measures for security. The person may be punished by the Government of Japan by imprisonment of up to one year or a fine of up to 500,000 yen.

周囲おおむね300mの地域の上空 (イエロー・ゾーン)

自衛隊施設/米軍施設の敷地・区域の上空 (レッド・ゾーン)

約300m

**ドローン使用禁止 NO DRONE ZONE**

※ このほか、航空法上の無人航空機の飛行禁止区域においてドローン等を飛行させる場合、夜間にドローン等を飛行させる場合等には、別途、国土交通大臣の許可又は承認を得る必要があります。

対象防衛施設および飛行をさせたい場合の手続の詳細については、防衛省HPをご覧ください。  
<https://www.mod.go.jp/j/presiding/law/drone/index.html>

防衛省・警察庁・外務省・国土交通省

本件に係る詳細は、防衛省のホームページをご参照ください。



<https://www.mod.go.jp/j/presiding/law/drone/index.html>

## 中国四国防衛局管内における指定済みの対象防衛関係施設 (令和4年8月10日指定分までの施設)

- 陸上自衛隊施設
  - 海田市駐屯地 (令和3年8月6日指定)
  - 善通寺駐屯地 (令和3年8月6日指定)
  - 三軒屋駐屯地 (令和4年8月10日指定)
- 海上自衛隊
  - 呉地方総監部 (令和元年6月13日指定)
  - 小松島航空基地 (令和元年9月26日指定)
  - 岩国航空基地 (令和2年8月7日指定)
  - 徳島航空基地 (令和3年8月6日指定)
  - 小月航空基地 (令和3年8月6日指定)
  - 呉弾薬整備補給所 (令和4年8月10日指定)
  - 呉弾薬整備補給所大麗女弾薬庫 (令和4年8月10日指定)
  - 呉造修補給所飛渡瀬燃料貯蔵所 (令和4年8月10日指定)
  - 呉造修補給所吉浦燃料貯蔵所 (令和4年8月10日指定)
  - 徳島航空基地徳島燃料貯蔵所 (令和4年8月10日指定)
- 航空自衛隊
  - 美保基地 (令和2年12月17日指定)
  - 防府北基地 (令和3年8月6日指定)
  - 見島分屯基地 (令和3年8月6日指定)
  - 高尾山分屯基地 (令和3年12月20日指定)
  - 土佐清水分屯基地 (令和3年12月20日指定)
- 情報本部
  - 美保通信所 (令和2年12月17日指定)
- 在日米軍施設・区域
  - 岩国飛行場 (令和2年8月7日指定)
  - 呉第六突堤 (令和3年8月6日指定)



# 中国四国防衛局 防衛補佐官による職員勉強会

当局では、昨年12月から、防衛補佐官による若手職員を対象としたゼミ形式による勉強会を定期的に行っています。

私たち防衛局職員は、配属先で専門的なことを学び、多くの経験を経て、各種業務を遂行しています。

他方で、当局に採用されて間もない若手職員は、当然ながら業務の前提となる防衛行政に知見があるわけではなく、たくさんの疑問を抱えています。



幹部自衛官である尾崎防衛補佐官(1等海佐)は、これから長い時間を掛け、防衛省職員として一人前に成長していく上で必要な素養を付与したいとの思いの下、若手職員の探究心を受け止め、自衛隊の運用や国防に関する質問について丁寧に回答するので、若手職員も非常に勉強になっているようです。時に専門外のことを聞かれる防衛補佐官も大きな刺激を受けているとのこと。



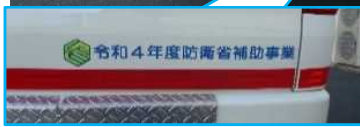
## 高規格救急自動車更新(山口県岩国市)

令和4年11月24日、山口県岩国市愛宕町に所在する岩国地区消防組合中央消防署に高規格救急自動車1台が配備されました。

既存の車両は、車体等が劣化し使用に支障をきたしていたことから、岩国地区消防組合が補助事業者となり、防衛省の補助金制度(民生安定施設整備事業)を活用し、事業費約38百万円(うち防衛省補助金約17百万円)をかけ、車両の更新を行いました。



更新車両(背面)



※写真提供：岩国地区消防組合

車両が更新されたことにより、引き続き、事故や災害発生時における迅速な救急活動が継続され、住民の安心安全に寄与することが期待されます。



更新車両(前面)

当局としては、今後とも、防衛施設周辺の住民方々の生活環境改善のため各種施策の実施に取り組んでまいります。



## 北島町立北島南幼稚園増築完成(徳島県北島町)

令和5年2月28日、徳島県板野郡北島町に所在する北島町立北島南幼稚園の増築工事が完成しました。

北島南幼稚園は、徳島飛行場の運用に伴う航空機による騒音の障害を防止又は軽減するために、北島町が補助事業者となり、防衛省の補助金制度(教育施設等騒音防止対策事業)を活用し、事業費約212百万円(うち防衛省補助金約19百万円)をかけ、防音工事を行いました。



北島南幼稚園(外観)



空調設備



完成検査状況

補助事業の主な内容は、密閉された室内環境を維持するための換気設備及び空調設備の取付けや、天井の吸音材料仕上げです。当局としては、今後とも、防衛施設周辺の住民の方々の生活環境の改善のための各種施策の実施に取り組んでまいります。





## 海上自衛隊 油船建造 起工式

令和4年12月12日、広島県福山市に所在する本瓦造船株式会社第2工場において、油船「Y048」の起工式がとり行われました。

本式典には、本瓦造船株式会社の本瓦誠社長、横須賀警備隊司令山本1佐、中国四国防衛局平田3佐のほか関係者が出席しました。



安全祈願



仕事始めの儀



起工式では草戸稲荷神社の宮司によって、工事期間の安全、船の安全が祈願されました。

Y0は艦艇用燃料を輸送する油船であり、各地方警備隊に属する港務隊において、部隊の後方支援に従事しています。今後、船体工事が開始され、令和5年6月に進水式が行われた後、同年10月に海上自衛隊へ引き渡される予定です。

令和4年12月9日、広島県呉市に所在する警固屋船渠株式会社において、油船「YG210」の起工式がとり行われました。

本式典には、警固屋船渠株式会社の久留島匡繕社長、中国四国防衛局平田3佐、大湊警備隊の隊員ほか関係者が出席しました。



安全祈願



集合写真

起工式では宇佐神社の宮司によって、工事期間の安全、船の安全が祈願されました。

YGは航空燃料を輸送する油船であり、各地方の警備隊に属する港務隊において、部隊の後方支援に従事します。今後、船体工事が開始され、令和5年7月に進水式が行われた後、同年10月に海上自衛隊へ引き渡される予定です。



## 海上自衛隊 呉地方総監部幕僚長 貴田 幸典 海将補 挨拶



令和4年12月23日付で、海上自衛隊呉地方総監部幕僚長として着任した貴田です。呉地方隊は、東は和歌山から西は九州の宮崎に至る、1府12県に及ぶ広大な警備区が割り振られております。艦艇部隊は護衛艦、輸送艦、潜水艦など多種にわたる艦艇が在籍しており、艦艇の修理、造船ができる造船所、救難飛行艇や弾薬等の製造会社も存在し、海上自衛隊にとって、大変重要な地域だといえます。

重責を全うすべく警備区の海上防衛及び後方支援体制の維持強化に尽力してまいります。今後とも一層御理解と御協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。



呉地方総監部第1庁舎



多種の艦艇が停泊する呉港

呉地方総監部公式SNSは以下のQRコードでご覧いただけます。



H P



Twitter



Instagram

## 海上自衛隊 第1術科学学校長 梶元 大介 海将補 挨拶

令和4年12月23日付で、海上自衛隊第1術科学学校長を拝命した梶元将補です。

本校が所在する江田島は、海軍兵学校が明治21年（1888年）に東京築地から移転して以来、数多くの海軍士官を輩出してきた地であり、海上自衛隊の教育のメッカと言われております。本校では、主として艦艇職域の術科教育を行い、年間約2600名の隊員を海上防衛の最前線へ送り出しております。

現在、我が国を取り巻く安全保障環境はより一層厳しさを増し、海上自衛隊の任務、活動領域が拡大しております。当校は、良き伝統を継承しつつ、多岐にわたる任務に応じ得る高度な術科技能と、強い精神力、体力を身につけた幹部自衛官及び海曹士自衛官の育成を行っております。



引き続き、皆様からの御理解と御支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



着任訓示



学生が行進訓練



真道山登山競技



海上自衛隊第1術科学学校のホームページはこちらのQRコードでご覧頂けます。



## 海上自衛隊 練習艦隊司令官 今野 康樹 海将補 挨拶



令和4年12月23日に練習艦隊司令官を拝命した今野です。練習艦隊は、直轄艦である練習艦「かしま」、第1練習隊の練習艦「はたかぜ」「しまかぜ」により編成され、洋上にて各種訓練を実施し、艦艇乗組員を育成することを主たる任務としています。

近年、我が国を取り巻く安全保障環境はかつてないほどに厳しく、海上自衛隊が担う役割や活動場面も広がっている状況下にあっても、練習艦隊に課せられた将来を担う人材育成という大義に変化はなく、精強な部隊に人材という金剛石を磨き上げて送り出すという使命は尊いものであると考えます。

このためには、明るく行き脚のある風通しの良い練習艦隊になるよう努力し、隊員個々人が誇りとやりがいを持つことが重要であると考えます。様々なことが急速に変化する時代であり、あらゆる任務に即応し完遂するために柔軟に対応することが求められています。

勤務方針を「明朗闊達」として、令和の時代に相応しい新たな一歩を踏み出し、洋上での訓練を通じて、力量を発揮できる艦艇乗組員の育成に努めて参ります。

引き続き皆様の御理解、御協力を賜りますよう、よろしくお願い致します。



各国との親善訓練



操艦訓練をする実習幹部



リンカーン記念堂を背景に記念撮影



実習幹部の訓練の様子等がご覧いただける公式SNSはこちら！

## 海上自衛隊 第4護衛隊群司令 中大路 真 海将補 挨拶

令和4年12月23日付、海上自衛隊第4護衛隊群司令を拝命した中大路です。この場をお借りして、ご挨拶申し上げます。

第4護衛隊群は、広島県呉市に所在する第4護衛隊群司令部、第4護衛隊（護衛艦「いなづま」、「さみだれ」、「さざなみ」、「かが」）と長崎県佐世保市に所在する第8護衛隊（護衛艦「きりさめ」、「すずつき」、「ちょうかい」、「はぐろ」）により編成されます。

厳しさを増す安全保障環境下にあっても、的確、確実に任務を遂行し得る精強な護衛隊群をつくるため職務に邁進する所存でありますので、今後ともご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

第4護衛隊群は、ホームページとTwitterを活用して第4護衛隊群の活動を発信しております。よろしければ、以下のQRコードからご覧ください。



第4護衛隊群  
ホームページ



第4護衛隊群  
Twitter





## 海上自衛隊 幹部候補生学校長 近藤 奈津枝 海将補 挨拶



令和4年12月23日付で、海上自衛隊幹部候補生学校長を拝命した近藤将補です。皆様には、平素より格別のご支援、ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。本校は、幹部自衛官としての“資質”と“必要な知識及び技能”を習得させることを使命とし、知識・技能を最大限発揮できる実力、高い人格、強健な体力を有する人材を創り育て、未来に送り出すための教育を担っています。

私自身、自分を育ててくれたこの地、この学校を誇りに思い、伝統を継承しつつ、変革の波を乗り切ることができる人材、自ら“考え、行動し、創造できる”人材を送り出し続けるべく、幹部候補生の教育

に邁進していく所存です。日本を取り巻く安全保障環境や任務が劇的に変化している状況下において、私たちの活動、そして教育には地域の皆様の支えが大きな力となります。引き続き、皆様の更なるご協力と激励を賜りますよう、お願い申し上げます。



出迎え



幹部候補生学校長 着任訓示



候補生の生活がご覧いただける公式SNSはこちら！

## 第56期一般幹部候補生課程(部内課程)卒業式(幹部候補生学校)

令和5年2月8日、海上自衛隊幹部候補生学校(広島県江田島市)において、第56期一般幹部候補生課程(部内課程)の卒業式が挙行政され、当局からは、深和総務部長が参列しました。

同課程に入校できるのは、全国の海上自衛隊の各部隊にて、活躍している中堅海曹の中から、選抜試験を経て、勤務実績等が有能な隊員が対象です。昨年6月に入校し約8ヶ月間、江田島での厳しい教育と訓練を乗り越えた若き海上自衛官は、本卒業式を経て部隊勤務を命ぜられ、その後、尉官(上位級)に昇任し、海上自衛隊の幹部自衛官として勤務に精励します。

幹部候補生学校では、防衛大学校、一般大学を卒業した後に入校する一般幹部候補生課程や、飛行幹部候補生課程、医科歯科幹部候補生課程など複数の教育課程があります。歴史ある学び舎では、今日も若き海上自衛官は、幹部自衛官としての資質を養うために、様々な教育・訓練に励んでいます。



卒業証書授与



卒業式行進



見送られる卒業生



## 中国四国防衛局 津山防衛事務所のご紹介

津山防衛事務所は岡山県北部の県境に位置する津山市に所在し、岡山県全域に亘る関係自治体との連絡調整、資料収集等の業務を行っております

管内の主要防衛施設は、三軒屋駐屯地（岡山市）、日本原駐屯地（奈義町）、日本原演習場（奈義町・津山市）です。ここ最近における代表的な業務は、平成30年度以降日本原演習場で実施されている米軍岩国基地所属海兵隊の後方支援部隊による米軍単独訓練に係る業務支援です。局と連携し、地域の皆様の安全・安心を第一に考え、業務にあたっているところです。



鶴山公園（津山城址）（津山市役所提供）



なぎビカリアミュージアム  
（奈義町役場提供）

津山市の「鶴山公園（津山城址）」は例年3月末から4月上旬の約2週間さくらまつりが開催され、期間中は22時まで開園しています。ライトアップされ往時を偲ばせる石垣が幻想的に映し出され、頂上までかなり歩きますが夜景も又一見の価値があると思います。まつり中の土日はB級グルメのホルモンうどん等の屋台も出店されます。

隣接する奈義町には「なぎビカリアミュージアム」があり、約1600万年前の奈義町は海辺であったようで、展示されている化石の一つ「ビカリア（巻貝）」は奈義町産出として中学校の教科書にも掲載されており、むき出しの地

層に様々な化石を見ることができます。このミュージアムの最大の特徴は敷地内で化石の発掘体験ができることで、必要な道具等も貸出されていますので手ぶらでも大丈夫です。

津山市、奈義町共に文化、グルメが楽しめますのでお立ち寄りの際は足を延ばされてはいかがでしょうか。



## 中国四国防衛局 職員日記（津山防衛事務所）



（津山防衛事務所 奥江 政晃）

昨年4月に津山防衛事務所へ赴任して、1年近くが過ぎました。局ではデスクワークが中心だったのに対して、当事務所では局や自治体間の連絡調整が主な業務で、頻繁に自治体等を訪問し、突発的な調整事項にも対応するなど、事務所ならではの経験をさせていただいています。

日々の業務の中で感じることは、市や町の担当者の方々が自衛隊に理解があり協力的なことです。この信頼関係も事務所の先人たちの労力の上にあるものに違いなく、それだけに防衛事務所の存在の重さを実感させられます。

ここ津山は中国四国管内で最も海岸線から遠い事務所だけにさすがに海産物では分がわるいものの、肉料理のレベルはひと味違い、なんでも江戸時代以前から独特の食肉文化を持っていたとのことで、近年話題のホルモンうどんは「津山ホルモンうどん研究会」の認定店だけでも市内に20店舗以上を数えます。私は自力で名店を探すのが得意でないため、上司の知見をお借りしながらも飲食店を巡っています。

津山は電車の便は今イチですが、自家用車さえあれば様々な場所にアクセス可能です。湯郷温泉や倉敷、鳥取砂丘にも2時間程度で行くことができましたので、次の春には、姫路あたりまで行ってみたいと思っています。





## 日米報道担当者の座談会

令和5年2月28日、米海兵隊岩国航空基地 報道部長  
ファラオ少佐(昨年7月着任:写真右端)が、中国四国防衛  
局を訪問し、当局報道官(令和2年4月着任:写真左端)と  
意見交換を行いました。

お互いの日米間の報道及び広報対応に対する想い、また、  
岩国基地近郊の素晴らしさなどについてフリートークを行い  
ました。今回、その一部を紹介致します。



- 今日、岩国基地の報道責任者ファラオ少佐に幾つかお伺いします。  
以前、沖縄の米軍基地にも勤務されていたとのことですが、今回、岩国基地に勤務されて、驚いたこと、感動したこと、ワクワクしたことなどがあれば聞かせて頂けますか。

My family and I love living in Japan, the people are very friendly and welcoming, the scenery is beautiful, the environment is safe, and the food is delicious. My wife still wanted to stay in Japan after 4 years of living in Okinawa, so when MCAS Iwakuni, was listed as an option for me, I immediately put it on the top of my list. When we first arrived in Iwakuni, we immediately appreciated how much cooler and less humid it is than Okinawa. Since we were more used to seeing palm trees than bamboo trees, seeing bamboo trees everywhere and traditional style Japanese houses we felt like we were stepping in to a new and exciting world to be living on mainland Japan.



(和訳)私の家族も私も日本での生活が大好きです。人々はとてもフレンドリーで暖かく迎えてくれますし、景色は美しく、環境は安全で、食べ物がとてもおいしいです。4年間沖縄に住んでいましたが、妻はまだ日本に滞在したいと思っていたので、岩国基地が私の選択肢として挙がった時に、すぐに岩国基地を私のリストの最上位にしました。初めて岩国に到着したとき、岩国が沖縄よりもいかに涼しく湿度が低いかということにすぐに気が付きました。私たちは竹よりもヤシの木を見慣れていたので、いたるところにある竹林や伝統的な日本家屋を見ると、日本の本土に住むことで新しくワクワクする世界に足を踏み入れたように感じました。

- 岩国基地の報道部長として、米軍の運用に関する報道対応以外にも、地元の方々との交流も多々あると思いますが、今後、心掛けていきたい抱負などがあれば教えてください。

One of the exciting things about working as the Director of Communication Strategy and Operations is that I have a more interactions with different Japanese media organizations and people. I get to work with plenty of friendly, interesting and exciting people like you. One of the things I would like to keep in mind while serving here is to work with the local media as often as possible to help the local community understand what we are doing here. This, in my opinion, combined with other community relations events like MCAS Iwakuni's Friendship Day, strengthen the relationship between MCAS Iwakuni and the local community by building the understanding of importance of the work the Marines, Navy, and JMSDF do on the Air Station.



(和訳)報道部長として業務にあたる上での楽しみのひとつは、様々な日本の報道機関や人々とのやりとりが増えることです。あなた(報道官)のようなフレンドリーで面白く、ワクワクさせてくれる人々と一緒に仕事をすることができますね。ここで勤務している間、心に留めておきたいことのひとつは、地元の報道機関と共に職務にあたる機会を出来るだけ多く設け、私達がここで何をしているのかを地域社会に理解してもらうことです。私見ですが、こうしたやりとりや岩国基地のフレンドシップデーのような地域交流行事等を総合し、海兵隊、海軍、海上自衛隊が岩国航空基地で行う業務の重要性についての理解を深めていくことで、岩国基地と地域社会との関係の強化につながると思います。



岩国基地がある中国地方は、美味しいフルーツや、日本の礎を築いた偉人達の歴史、古の神々の伝説など、魅力が溢れる地域がたくさんあります。私も週末はバイクで散策するのですが、これから訪れたい地域などありますか。

I too like to ride, but I usually ride a bicycle and not a motorcycle, but I have not ridden my bike for a long distance since moving to Iwakuni because I'm still a bit intimidated by the mountain roads compared to riding the comparatively flat roads of Okinawa with on some hills. While in Iwakuni, I would like to take the opportunity to travel throughout Japan, especially with the easy access by driving and Shinkansen. I hope to explore more, I saw the fall foliage in Kyoto last fall by taking the shinkansen, and I think the next trip I have planned is to visit Himeji castle during Sakura season.



(和訳) 私も乗るのが好きですが、普段はバイクではなく自転車に乗っています。しかし、岩国に引っ越してきてからは 長距離は自転車で走っていません。というのも沖縄の比較的平坦な道や丘を走ることになると山道にはまだ少し及び腰になってしまうんですね。

岩国にいる間に、特に車や新幹線で簡単に行けるような場所へ、日本中を旅したいと思っていますよ。もっといろいろ探検したいですね。去年の秋に、新幹線に乗り京都の紅葉を見ましたし、次に計画する旅行は桜の季節に姫路城を訪れる事です。

そのほか、防衛局の組織・業務などについて説明を行い、午後は、海上自衛隊呉地方総監部本部庁舎の視察、また、国内で唯一の実物の潜水艦を展示する施設として、当省のPFI事業により維持管理運営を行っている海上自衛隊呉史料館(愛称:てつのくじら館)の視察を行いました。



海上自衛隊呉地方総監部庁舎前



てつのくじら館



## 令和4年度 中国四国防衛局の紹介

ここ数年、コロナまん延防止措置もあり、職員同士のコミュニケーションが取り辛い難しい時間を過ごしてきました。このような中において、必要な措置をとりつつ、稼業時間外も局職員有志が集い、時に共に汗を流し、時に競い合い、共に時間を過ごす機会を設けることで、より職員の結束を深めることが出来ました。

今回その一部を紹介します。

これからも様々な形で局職員の結束を深め、令和5年度も局一丸となり業務に邁進いたします。







# 中国四国防衛局のTwitter開設

中国四国防衛局では、昨年12月から入省1年目から3年目の若手職員が主体となる「広報推進チーム」を結成し、当局公式のTwitterを開設し、日々更新を行っています。

これからも職員の日常や我が国の安全保障に関することなど、様々なスケールの中国四国防衛局の取り組みを紹介してまいります。飛ばした📍Twitterを是非一度御覧下さい。




中国四国防衛局  
公式Twitter

